

# キャリア教育新聞

No.17

2026年 6月  
発行

共創共学  
プラットフォーム  
(塩尻市教育委員会委託事業)

## キャリア教育推進へ熱い議論

### 第一回市キャリア教育支援協議会

第一回塩尻市キャリア教育支援協議会が六月四日(木)に開かれた。同協議会は市内小・中学校及び義務教育学校のキャリア教育推進を目的に平成二十七年に設置され、産業界・市役所・公民館・高校の委員十六名と小・中学校代表四名の計二十名で構成される。

当日は事務局から令和八年度の事業計画が提案され、「共創共学プラットフォーム」からはキャリア教育が地域へ与える効果について報告があった。続いて産業界の委員が、各社の強みを活かしたキャリア教育への関わり(ヒト・モノ・コト)について発表した。

グループ討議では「子どもたちのチャレンジ意識を引き出すために大人ができること」をテーマに議論が交わされた。委員はそれぞれの思いを付箋に書き出し、模造紙に貼り付けて意見を可視化。多様な視点が共有された。

討議の核心として挙がったのが「大人の意識改革」である。大半のグループから「大人の『こうあるべき』を押し付けず、子どもの話を最後まで丁寧に聞き、否定しないマインドが不可欠」「失敗を歓迎する文化が必要」

大人自身が挑戦し、失敗する姿を子どもに見せることが大切だ」といった意見が相次いだ。

四十分間の討議には、社会の各分野で活躍する大人たちの熱い思いが凝縮された。同協議会は今年度、十月と二月にも開催を予定しており、年間を通じたキャリア教育の充実に向けた好スタートを切った。



## 共創共学プラットフォームメンバー紹介



NPO法人MEGURU  
瓜生彩佳

NPO法人MEGURUで地域人材コーディネートターをしている瓜生彩佳です。普段はキャリア教育事業のほか、法人支援を担当しています。

私自身、学生時代に学校の内外を問わず多くの大人と出会い、さまざまな経験を重ねる中で、「将来何をしたいのか」「自分にとって本当に大切なことは何か」に気づきながら成長してきました。その経験は、社会に出た今も自分を支える大きな力になっています。地域のつながりが希薄化する中で、子どもたちが多様な人や価値観に触れ、自分の可能性を広げられるきっかけをつくりたいと考えています。

## 塩尻市キャリア教育支援協議会に専門部会設立

「キャリア教育支援システム検討部会」  
○設立の目的

27年度は20の支援したプログラムへの参加事業所数は前年度比約2倍に増加する一方で、業種及び事業所に偏りといった新たな課題も浮き彫りとなった。これを解決する学校と事業所の円滑な連携システムの検討を行う。

○構成メンバー

・産業界委員(8名) P.E事務局(3名)  
市教委(2名) 計13名

## ◆お問い合わせ

共創共学プラットフォーム事務局(NPO法人MEGURU)  
塩尻市教育委員会事務局学校教育課(0263-52-0280 内線:3112)